



PTA新聞 おきなわ

発行
(一社) 沖縄県 P T A 連合会

〒900-0002
那霸市曙2-26-27
TEL (098) 867-3582
FAX (098) 867-0309

責任者 伊禮 靖

初日の出（石垣市自保中）撮影：大嵩愛絵（自保中）



初日の出（与那国島東崎）撮影：星野文建



昨年は年明け早々より
忍び寄る新型コロナウイルス感染症に脅かされ、
3月末よりこれまでに例を見ない長期休校に見舞われ、様々な行事の延期・
中止、縮小開催を余儀なくされ、年を明けた現在も、その影響を受け続けている状況にある事、皆様のご苦労を察するに、胸を締め付けられる思いであります。

本連合会においても、過去70回の歴史を誇る「沖縄県小中学校童話・お話・意見発表大会」が中止、62回目となる沖縄県PTA研究大会島尻大

謹んで新年のお慶びを
申し上げます。

A portrait of President Iriki Seiji, a middle-aged man with short dark hair, wearing a pink shirt. He is looking directly at the camera with a neutral expression.

會長 伊禮 靖

教育現場の環境改善を念頭に入れた事業の見直しに拍車をかけるものとなり、来るソサエティ^{5.0}を見据えた活動のあり方を大きく前進させるものとなりました。

このように私たちが今まで経験した事の無い、未曾有の事態への対応を迫られる中、県P連会費の改定・引き上げに踏み切らざるを得ない事につきましては、非常に心苦しく、平身低頭、皆様のご理解とご協力をお願いする次第でございます。

納めていただき会費につきましては、当該年度

会が縮小開催となるなど、児童生徒の活躍の場を無くし、会員各位の学びの場を限定してしまった苦渋の決断を強いられました。しかし、ピンチはチャンス。昨年的一年間は前例踏襲を見直し、新たな時代を見据えた活動のあり方へ転換するチャンスとも言え、昨年度より発足しました「事業検討委員会」における、保護者、

新年挨拶

結びに、今年は新型コロナウイルス感染症への懸念が無くなり、子ども達の活躍の場と笑顔が戻るようになります。また会員各位の益々のご盛栄を祈念し、新年の挨拶いたします。

ても、常に最善を目指し、
子ども達が日々笑顔でい
られるよう、またその未
来が輝かしいものであろ
う、そして私たち会員
も共に学び合えるよう、
会員の皆様と気持ちを一
つに取り組んでいきた
と考えております。皆様
のお力添えをお願いいた
します。

の活動の充実を図る事はもちろん、以降の会員の活動に支障をきたさないよう、丁寧な運営に努めてまいります。

私たちは時とともに進んでいかなければならず、子ども達の成長を止めることにはいきません。ヨロナ禍の中、新しい生활様式を模索し、子ども達の学びの場を止めず・無くさず、子ども達と一緒に私たち会員も成長していくに私たちは会員も成長していかなければなりません。どのような状況においても

第1回、第2回 母親委員会研修会

第1回研修会

令和2年9月15日に第1回母親委員会研修会を開催し、講師に名護療育医療センター小児科医の仲本千佳子先生を御招きし「新型コロナウイルス感染拡大予防と現状について」御講演を行つていただきました。仲本先生は現在、神原中PTAの副会長でもあり医者でもあります

が最も興味のある研修内容であったと参加の方々は好評でした。

あります

が保護者目線でのお話を頂き、日常生活の中での感染リスクを考え、どう向き合つて生活をしていくか、皆様



第2回研修会



が最も興味のある研修内容であったと参加の方々は好評でした。

あります

が保護者目線でのお話を頂き、日常生活の中での感染リスクを考え、どう向き合つて生活をしていくか、皆様

令和2年12月19日の第2回母親委員会研修会では、講師に沖縄県子供未来政策課 課長 島津典子氏を御招きし「沖縄県の子どもの貧困解消について」、沖縄県の現状と課題をし、御講演を行つていただきました。現在の子供の貧困について、多くのデータを基に説明していただき理解を深め、さらに沖縄県における課題を詳しく御説明してくれました。『社会の一番の宝である子供たちの将

母親委員長 安座間智美



臨時社員総会

令和2年11月28日に浦添市立中央公民館3階ホールにて、代議員19名、委任24名で臨時社員総会を開催しました。

・第1号議案

沖縄県PTA連合会会費改正につ

・第2号議案 第62回沖縄県PTA研究大会島尻大会 大会宣言・決議について

2つの議案について稲嶺一馬副会長及び、藤波潔副会長から説明があり、両議案とも無事に承認されました。



い～ネットおきなわ 大人の学び合い 2020 つかう責任あたえる責任

令和2年10月11日沖縄県PTA連合会・沖縄県高等学校PTA連合会

ディアンの金城明子さんを招き行われました。

この研修を機に家庭でのルール作りをお勧めします。

大人だから子どもだからではなく、大人も

子どもも一緒になって取

り組めるインターネットの使い方を見直すいい機

会となりました。

広報委員長 知念一美

第42回全国小・中学校PTA広報紙コンクール

◆小学校の部 レイアウト賞◆

うるま市立南風小学校PTA『力太郎』

◆小学校の部 佳作◆

那覇市立城南小学校PTA『東苑』



主催の研修会が行われました。毎年行われるような大きな会場での開催ではなく、新型コロナウィルス感染予防の観点から初のオンライン研修会となりました。会場は換気・距離などに気を付け沖縄各地からたくさんのがPTA会員の方とインターネットの使い方について考えました。

講師にはネットいじめ対応力ウンセラーや児童心理カウンセラーの資格もお持ちのスクールガード

りと影響も様々です。

日本PTA全国協議会表彰

◆個人の部◆

末吉 司 (名護市PTA連合会前会長)
下地 イツ子 (沖縄県PTA連合会前会長)
中沼 豊 (島尻地区PTA連合会会长)
島崎 朋広 (沖縄県PTA連合会前副会長)

◆団体の部◆

名護市立瀬喜田小学校PTA
那覇市立泊小学校PTA

九州ブロックPTA協議会表彰

◆個人の部◆

稻嶺 一馬 (名護市立名護中学校PTA)
宜野座 美香 (金武町金武中学校PTA)
重元 宗子 (うるま市立石川中学校PTA)
下地 イツ子 (浦添市立港川中学校PTA)
沖山 清英 (南大東村立南大東小中学校PTA)
関戸 塩 (浦添市立前田小学校PTA)

◆団体の部◆

浦添市立浦添中学校PTA
那覇市立泊小学校PTA

◆感謝状◆

下地 イツ子 (沖縄県PTA連合会前会長)
比嘉 恭子 (沖縄県PTA連合会前事務局員)

令和2年度八重山地区 小中学校童話・お話・意見発表大会



◆小学校高学年の部 最優秀賞◆
海星小学校6年 鈴木 千尋

八重山地区PTA連合会主催による『令和2年度八重山地区小中学校童話・お話・意見発表大会』が、11月15日(日)石垣市立宮良小学校の体育館を会場に開催されました。

「表現力の育成に努め、情操教育と国語教育の発展に資する」ことを目的として小学校の部で60回、中学校の部では61回目の歴史を重ねる今大会では、

石垣市、竹富町、与那国町から各3名、計9名の代表者による発表が行われました。

今年度は、新型コロナウイルス感染症対策を講じた上で、最小限の人数、運営時間の短縮、そして最大限の注意のもと、いろいろな制限や条件下での開催となりましたが、不安と困難の入り混じるWithコロナの日常を

忘れさせてくれるかのような子ども達の一生懸命な発表や、身振り手振りを交えた熱演に、会場中が感動に満ち、子ども達から勇気と希望と、そしてたくさんの元気をもらいました。



学校行事やいくつもの大会が、中止や規模縮小を余儀なくされる中、「子ども達の発表の場、輝きの場を」という思いから開催を決行しましたが、一人一人のご理解とご協力のもと、何より無事に大会を終えることができたことに、心から感謝申し上げます。

八重山地区（通信委員）
高良音絵

地域の魅力を生かしたPTAレク 与那国町立久部良小学校PTA



久部良小学校PTAでは地域の特色を生かした学年レクリエーションを計画し、楽しみながら子ども達、保護者、先生そして地域の方々の交流を深めています。9月12日(土)に行われた3・4年生のレクは久部良の魅力を存分に体験できるものでした。保護者と地域の方に漁船を出していた

だき「親子釣り大会」の開催です。

ほとんどの子ども達が自前の釣り道具を持っているのもこの地域ならでは。中には大人顔負けの

釣り技術を持ち、船長さんと協力して大物を釣る子もいますが、この日初めて船釣りをする子もあります。天気に恵まれた当

日、船長さんたちは、船酔いをさせないよう

に風向きや波を考えながら沿岸部のポイントに連れて行ってくれました。色とりどりの魚が次々に釣れて子ども達は大興奮です。いつもはゲームやユーチューブの話ばかりしているインドア派の子ども「ゲームより釣りの方が楽しい！」との経験をきっかけに友達と一緒に出かけるよう



レク当日には漁港のそばに手作りの流しそうめん会場が完成し、お母さん達が買い出し準備して

くれた流しそうめんは、釣れたての魚のホイル焼きとともに、おいしくいただきました。

15の春、高校進学とともに島を離れる子ども達。久部良小学校PTAでは、保護者や先生、地域の方々とのふれあいの中で、島の魅力をたくさん吸収しながら成長していくつながり成長しています。

ありがとうございました。

久部良小学校PTA
事務局 水見拓磨

計画の中で「流しそうめんをしたら子ども達が喜ぶんじゃない?」というアイデアも飛び出しました。お父さん達は「どうせやるなら地元の竹で!」と前日に竹を取りに行く気合いの入りっぷり。

理事会報告

<p>第5回理事会</p> <p>日時・令和2年9月25日（金）</p> <p>21人中、16人出席</p> <p>協議事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ①第71回県小中学校童話・お話・意見発表大会中止による6地区への還元金について ②第62回県PTA研究大会島尻大会について ③会費値上げについて ④沖縄県PTA連合会個人情報取扱規定について <p>報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ①第2回事業検討委員会報告 ②常置委員会より ③九P協議会・理事会報告 ④いくネットおきなわ大人の学び合い2020について ⑤九Pおきなわ大会シンボルマーク募集要項について ⑥三行詩選考委員会報告 ⑦第4回理事会議事録、第1回事業検討委員会 ⑧その他



第6回理事会

日時・令和2年11月13日（金）

21人中、17人出席

協議事項

- ①臨時社員総会について
- ②第62回県PTA研究大会島尻大会について
- ③九P大会おきなわ大会の開催曜日について
- ④令和3年度正副会長候補者推薦について
- ⑤令和3年度年間計画について
- ⑥その他

報告事項

- ①事業検討委員会からの報告
- ②常置委員会より
- ③文部科学大臣、日P、九P、広報紙コンクール被表彰者一覧
- ④第5回理事会議事録
- ⑤事業検討委員会議事録
- ⑥その他

第7回理事会

日時・令和2年12月19日（土）

21人中、15人出席

協議事項

- ①第62回県PTA研究大会島尻大会について
- ②令和3年度正副会長候補者推薦について
- ③九Pくまもと大会の大会誌配布について
- ④令和3年度年間計画について
- ⑤南城市立大里北小学校PTA城間肇副会長紙上発表
- ⑥その他

報告事項

- ①事業検討委員会より
- ②常置委員会より
- ③九Pくまもと大会の大会誌配布について
- ④いくネットおきなわ大人の学び合い2020の反省について
- ⇒次年度も実施。主幹は高P連7月3日から10日開催で調整中
- ⑤九州ブロックPTA協議会幹部研修会について
- ⑥その他



コロナ禍での学校統廃合を乗り越え、未来へ

宮古島市では学校規模適正化により、令和3年3月をもって、福嶺中学校（休校中）、西城中学校、砂川中学、城辺中学校の4校は廃校となります。次年度から城辺地区の4校が1つとなり、城東中学校として新たな歴史を歩みだすことになります。

コロナ禍においてどこもPTA活動は困難な状況の中、歴史ある学校の最後の1年間を過ぎ去り、次のステップへと歩みださなくてはならない4校のPTAや地域の皆さんのご苦労は如何ばかりかと思います。

私事で恐縮ではありますが、この3月に廃校となつた来間小学校

のPTA会長でもありますため思いを寄せずにはいられません。コロナ禍故に、地域と学校との連携という本来の良さが生かしきれぬ歯がゆさ、学校の統廃合を阻止できなかつた悔しい思いや、無念さ、学校が無くなつた後の地域をどう盛り立てていくのかという不安、様々な思いがあることだらうと感じております。

来間小学校は、来間島住民にとつては、島の心臓のような存在、あるいは、島の灯のようないい存在でした。明治28年の開校以来、今まで、学校は島の中心であり、島と学校は常に連携しながら、ともに歴史を歩んできました。

学校とは、ただ単に教育機関としての役割だけではなく、地域文化の中心として、また心の拠り所として、とても大きな役割を果たしてきました。



そのような中、9月13日に城辺中学校の最後の運動会が行われ、翌々日の地元紙にその様子が掲載されています。

「城辺中学校が大好きです」と書かれた横断幕をかける子どもたちの笑顔の写真に胸を打たれました。最後の運動会をやり遂げようと、様々な苦労があつたことだろうと思っています。

やがて来る3月、廃校の日を、ただただ悲しみや憤りの感情に打ちのめされるのではなく、PTAと地域住民の団結で、廃校を乗り越えて前を向いて歩きだす子どもたちを送り出してほしいと願っています。

宮古地区（通信委員）

砂川葉子

令和2年度 日P三行詩 県代表者 ※今年度は残念ながら入賞作品はありませんでした

小学生の部		中学生の部		一般の部	
氏名	学校名	氏名	学校名	氏名	学校名
宮良 音羽	嘉数小学校	仲地 恵超	桑江中学校	東江 理美子	内間小学校
喜屋武 涼那	城岳小学校	伊志嶺 陽菜	宜野湾中学校	喜友名 伸	北谷中学校
宮本 郁	小禄南小学校	幸地 奏楽	宜野湾中学校	伊地 花音	美原小学校
木村 夏	小禄南小学校	城間 みなみ	糸満中学校	小橋川 共樹	城南小学校
上原 実桜	小禄南小学校	上原 美春	西辺中学校	山田 真澄	川原小学校

コロナ禍でも熱盛な想いを届けたい!! ~広報委員会の紹介~

沖縄県 P T A連合会(以下、県 P という。)では、沖縄県小・中学校の児童生徒の健全育成のため、総務企画委員会、調査研究委員会、健全育成委員会、家庭教育委員会、広報委員会、母親委員会の6つの常置委員会を設置しています。今回は、その中の「広報委員会」について、活動内容等を紹介いたします。 広報委員(島尻) 外間隆史

★広報委員会とは★

主に、P T A新聞おきなわ(以下、県 P 広報紙といふ。)の作成を行っています。那覇・中頭・島尻の各地区より1~2名の広報委員と国頭・宮古・八重山の各地区より通信委員1名を選出し、構成されています。単P役職など必要ありません。

★活動内容は★

県 P 広報紙を発行し、県 P ホームページに掲載しています。今年度は、広報委員が3名なので、年3回の発行を予定しています。事前に広報委員会で紙面内容を協議し、それを基に各地区へ原稿や写真等、記事の作成をお願いしています。

★広報の魅力とは★

各地区Pの情報をイチ早く知る事ができる!広報の特権だと思います。県 P 広報紙を発行する際の委員会では、なるべくたくさんの情報交換を行い、一番ホットな話題を発信できる様に協議しています。が、委員会の後に、紙面内容が変わる事も度々あります(笑)。また、年に1回の審査会では各単Pの広報紙を拝見する事ができるので、新しい気づきや収穫が多く、それを自分の学校に持ち返って活かせるので、広報活動のモチベーションにも繋がっています。



**広報の活動に興味のある方を
絶賛お待ちしております!!**

★マル秘な活動も!?★

毎年1回、県 P 主催の広報紙コンクールが開催され、小学校の部・中学校の部のそれぞれで最優秀賞に輝いた学校は、県 P 研究大会の広報の分科会にて、活動内容を発表する大変名誉な機会を与えられます。その1次審査会に携わる事ができ、今年度は、小学校55校、中学校34校の広報紙を審査しました。広報紙に込めた各単Pの熱盛な想いが感じられる、年に1回のマル秘な活動です♪

編集後記

今年度から、県 P 広報委員となりました中頭地区の與那嶺と申します。娘の学校で3年間広報委員として活動しており、普段の単Pでは、印刷会社にレイアウトなどを任せているのですが、自分でパソコンを使用して作る広報紙に懸戦苦闘しながらも、頑張って作成しました。まだまだ不慣れですが、今後ともよろしくお願ひいたします。

広報委員(中頭地区) 與那嶺 泰弘